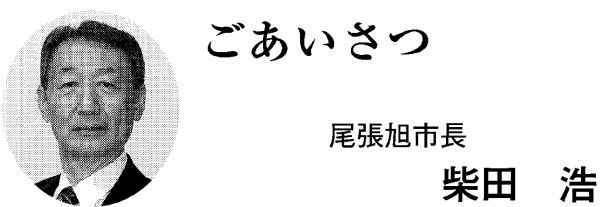


伝統と革新 モノづくりのまち 愛知県瀬戸市・尾張旭市産業界

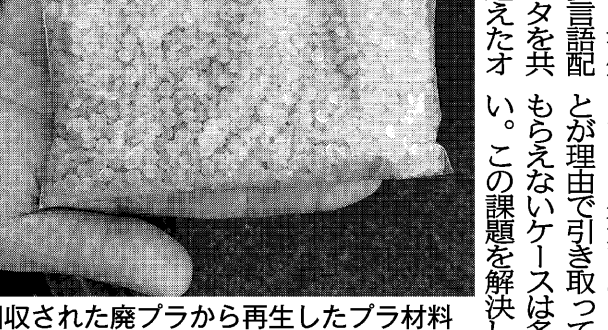


ごあいさつ
尾張旭市長 **柴田 浩**

尾張旭市は、大都市である名古屋市に隣接しながらも豊かな緑地に恵まれ、市域中心を名鉄瀬戸線が東西に走る高い利便性もあって、暮らしやすいまちとして発展してきました。

住宅都市である当市の産業の特徴としては、医療・福祉、小売り、飲食サービスなどの第三次産業が就業者の約7割を占める一方、製造業では電気機械、はん用機械器具、窯業・土石製品、業務機械器具など、突出した企業に依存することなく、多様な業種によって程よい調和が保たれています。

昨今の深刻な物価高騰や人手不足に加え、国際情勢の緊迫化など極めて不安定な経済環境が続く中、市内事業者に向けて、設備導入支援を新たに実施するほか、工場新増設支援や事業承継相談会などにも取り組み、地域経済の活性化を図ってまいります。



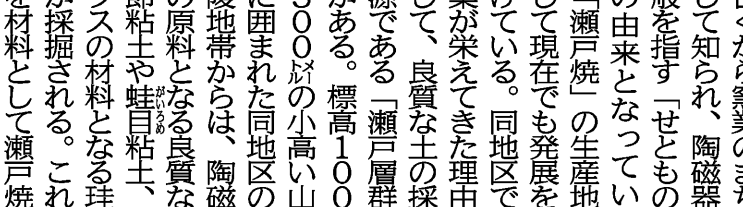
回収された廃プラから再生したプラ材料

「環境を越えた思い」を込めて、海外からも多くの企業から、尾張旭市に拠点を移す企業が増えています。これは、尾張旭市の産業環境が、企業にとって魅力的な場所となっていることを示しています。

尾張旭市は、古くから陶磁器産業を中心に発展し、現在ではファインセラミックスや電気機械、医療関連など多様な産業が集積しています。

社会環境が急速に変化する今日、当市のものづくりがさらなる飛躍を遂げるためには、生産性向上や新たな価値の創出が不可欠であるとともに、産業用地の確保が必要となります。そのための取り組みを進めるとともに、長年地域経済を支えてきた市内企業と、柔軟な発想や新しい視点を持つスタートアップとの連携を図るなど、市内に立地する企業が新たな挑戦へと踏み出せるよう、力強く後押ししています。

2029年の市制施行100周年を見据え、官民が一体となって活力と魅力にあふれるものづくりのまちの実現を目指してまいります。

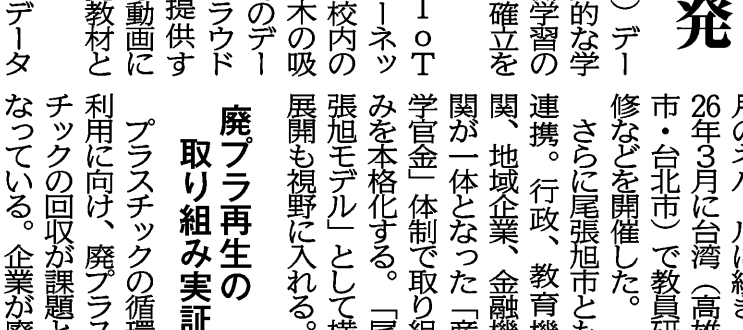


ごあいさつ
瀬戸市長 **川本 雅之**

瀬戸市の産業は、古くから陶磁器産業を中心に発展し、現在ではファインセラミックスや電気機械、医療関連など多様な産業が集積しています。

社会環境が急速に変化する今日、当市のものづくりがさらなる飛躍を遂げるためには、生産性向上や新たな価値の創出が不可欠であるとともに、産業用地の確保が必要となります。そのための取り組みを進めるとともに、長年地域経済を支えてきた市内企業と、柔軟な発想や新しい視点を持つスタートアップとの連携を図るなど、市内に立地する企業が新たな挑戦へと踏み出せるよう、力強く後押ししています。

2029年の市制施行100周年を見据え、官民が一体となって活力と魅力にあふれるものづくりのまちの実現を目指してまいります。



職人による手仕事で作られる陶磁器も多い

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

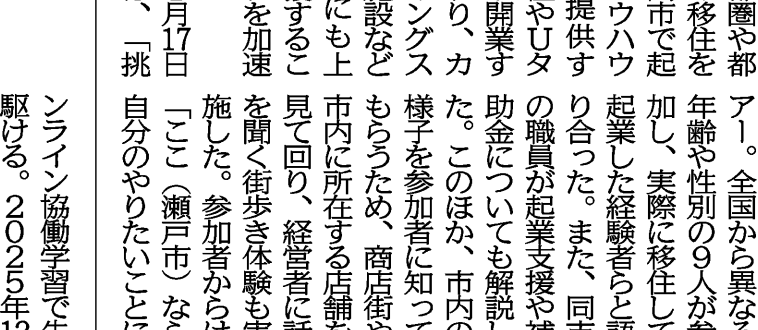
瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

多様な産業が発展 窯業のノウハウ生かす

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は



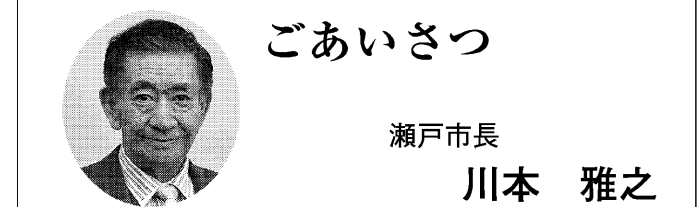
瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は



ごあいさつ
瀬戸市長 **川本 雅之**

瀬戸市の産業は、古くから陶磁器産業を中心に発展し、現在ではファインセラミックスや電気機械、医療関連など多様な産業が集積しています。

社会環境が急速に変化する今日、当市のものづくりがさらなる飛躍を遂げるためには、生産性向上や新たな価値の創出が不可欠であるとともに、産業用地の確保が必要となります。そのための取り組みを進めるとともに、長年地域経済を支えてきた市内企業と、柔軟な発想や新しい視点を持つスタートアップとの連携を図るなど、市内に立地する企業が新たな挑戦へと踏み出せるよう、力強く後押ししています。

2029年の市制施行100周年を見据え、官民が一体となって活力と魅力にあふれるものづくりのまちの実現を目指してまいります。



瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

瀬戸市・尾張旭市は、生産を伸ばしてきた。古くから窯業のまちとして知られ、陶磁器全般を指す「セトモノ」の由来となっている。内最大級の陶磁器イベント「セトモノ祭り」が、今年で95回目を迎える。特に瀬戸川沿いに約200軒もの陶磁器メーカーや作家が、瀬戸市の産業を支えている。同地区で窯業が栄えてきた理由として、良質な土の採掘源である「瀬戸層群」がある。標高100〜300mの高低い山々に囲まれた同地区の丘陵地帯からは、陶磁器の原料となる良質な木節粘土や珪石粘土、ガラスの材料となる珪砂が採掘される。これらを材料として瀬戸焼は

試作・特注・小ロット品から量産品まで

ファインセラミックス

- スリットガイド
- ベアリングローラー
- アiletガイド
- ライナータイル

お問い合わせは ... info@toshin-ceratec.co.jp URL http://www.toshin-ceratec.co.jp

Toshin 東新セラテック株式会社

本社・穴田工場 〒489-0003 愛知県瀬戸市穴田町968番地 TEL (0561) 86-8702 FAX (0561) 48-3008

ボールミル

品質にこだわるモノづくり

生産台数1万台余の実績が語る高信頼性ボールミル
ロールクラッシャーは破砕能力で評価して下さい

創業111年 大島鉄工所

〒488-0068 愛知県尾張旭市南原山町南原山53-1
TEL.0561-53-2731(代) FAX.0561-53-5365
https://www.oshima-ironwork.co.jp

ロールクラッシャー

金型の高付加価値化を支援する超精密加工！

金型生産システムの再構築に最新情報・独創技術を提供し貴社の金型づくりをバックアップします。

「期待を創造するサンエス」を基本コンセプトに常にお客様の利益を考え、共に歩むエンジニア企業であり続けたいと考えています。

生産リードタイムの短縮
最新情報・独創技術を提供
超精密加工のきめ細かなサービス

Solution 特注部品専門の立場から独創技術を提供し、お客様の課題を解決します。
Supply 多様なニーズに対応し、お客様の課題を解決します。
Service 最新の設備・技術を用い、お客様の課題を解決します。

【営業品目】
●超精密特注金型部品 ●専用機部品、治具、ゲージ等
●2D・3D 高速マシニング加工 ●超精密研削加工、試作部品製作等

期待を創造する **SAN-ESU** 瀬戸市山崎町180番地
TEL (0561) 89-5115 FAX (0561) 89-5119
Eメール info@3-esu.co.jp

WEB工場見学 開催中

APC-12NC

◆ACサーボモーター駆動
◆上下ラムボールネジタイプ
◆CNC粉末成形プレス

(仕様)
上部ラム最大加圧力 120kN
下部ラム最大加圧力 120kN
充填室(充填量+アンダーフィル) 100mm
上部ラムストローク 100mm
下部ラムストローク 100mm
フィーダー・コンパストロフ 250mm
下部ラム位置調整幅 10mm
上部ラム最高移動速度 240mm/sec
下部ラム最高移動速度 240mm/sec
上部ラム最高移動速度 37.0kN
下部ラム最高移動速度 37.0kN
フィーダー・駆動電機 0.4kW
電源容量 125.0kVA
充填室自動制御方式: 加圧力制御による充填量制御方式
オープンハイト 950mm
充填室 4,200kg
機械寸法 高さ 3,065mm
幅 1,250mm
奥行 1,200mm

三研精機工業株式会社

〒489-0926 愛知県瀬戸市川西町1丁目18番地
TEL (0561) 87-1152 FAX (0561) 87-1172
http://www.sankenseiki.co.jp

TRANSFER PRESS ITP-60W

トランスファープレス

深絞り技術の結晶！

セミストレート型フレームによる剛性アップ、直動式パチカルトランスファーによる抜き絞りの安定性と荷重UPにより、深絞り製品をより高速・高精度で生産します。

◆ロングストローク※1 ◆ワイドボルト※2

※1 従来機種プラス 50mm ※2 従来機種プラス 3工程

旭精機工業株式会社

【本社】 〒488-8655 愛知県尾張旭市旭前町新田5050-1
TEL 0561-53-3119(販売部) FAX 0561-54-2439
【東京支店】 〒113-0034 東京都文京区湯島1-6-3 湯島1丁目ビル7階
TEL 03-5805-6991(代) FAX 03-5805-6992
【大阪支店】 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-13-41 SRビル江坂4階
TEL 06-6368-6251(代) FAX 06-6368-6252
HP http://www.asahiseiki-mfg.co.jp